

高岡市万葉歴史館 学習講座

全講座
学生・生徒
無料

館長講座 『目めくり万葉集』を読む

受講料：4,000円(全10回)

金曜日／午後2時～4時

講師 坂本 信幸 (高岡市万葉歴史館館長)

さまざまな分野で活躍している著名人が選者となって、それぞれの万葉歌についての思いを語ったNHK番組「目めくり万葉集」。その「目めくり万葉集」を鑑賞して、選者の話を味わうとともに、さらにその歌についての知見を深める講義です。



(大島秀信・渋谿の磯)

古代への招待

受講料：3,000円(全5回)

日曜日／午後2時～4時

- 講師
- ①鈴木 景二 (富山大学教授)
 - ②大野 究 (氷見市立博物館館長補佐)
 - ③川崎 晃 (早稲田大学非常勤講師)
 - ④大川原竜一 (高志の国文学館主任・学芸員)
 - ⑤木本 秀樹 (越中史壇会副会長)

県内外の研究者をお招きし、日本古代史や考古学、越中万葉を中心とする『万葉集』などを、歴史・考古・文学といった多様な視点からとりあげていきます。

大伴家持とともに

受講料：2,000円(全3回)

日曜日／午後2時～4時

講師 小野 寛 (高岡市万葉歴史館名誉館長・駒澤大学名誉教授)

越中万葉は大伴家持とともにあります。万葉集は大伴家持によってまとめられました。そして万葉集は大伴家持とともに今に生き続けているのです。その万葉集に大伴家持とともにここ越中の地でよまれた歌が337首も残されています。その歌をよむことは家持とともに越中に生きることです。これからも家持とともに生きつづきましょう。

◇テキスト：高岡市万葉歴史館編『越中万葉百科』(笠間書院)
※歴史館受付でも販売

万葉集をよむ —季節の万葉歌—

受講料：4,000円(全10回)

土曜日／午後2時～4時

『万葉集』を巻頭から順番に読み解いています。

- 講師
- 神野志隆光 (明治大学大学院特任教授)
 - 西澤 一光 (新潟経営大学准教授)
 - 坂本 信幸 (高岡市万葉歴史館館長)
- 万葉歴史館研究員

昨年から巻八に入りました。今年は「夏の雑歌・相聞」と「秋の雑歌」をよみます。「夏の雑歌」は、大伴家持の愛したホトトギスの歌。「夏の相聞」は、そっと咲くヒメユリのような恋。「秋の雑歌」は、七夕の歌をよみ解いていきます。

はじめての万葉集

受講料：1,000円(全5回)

土曜日／午後2時～3時20分

講師 坂本 信幸 (高岡市万葉歴史館館長)
万葉歴史館研究員

1回80分の万葉集に関する入門講座です。展示室の収蔵品などを見ながら、万葉集を読む時に知っている便利な知識をやさしくお話します。

◇テキスト：『万葉事始』(和泉書院)

※歴史館受付でも販売

平成27年度 高岡市万葉歴史館学習講座内容

館長講座 『日めくり万葉集』を読む (全10回)

講師 坂本 信幸 (高岡市万葉歴史館館長) 金曜日・午後2時～4時

- ① 4月17日 ② 5月15日 ③ 6月19日 ④ 7月17日 ⑤ 9月18日
⑥ 11月20日 ⑦ 12月18日 ⑧ 1月15日 ⑨ 2月26日 ⑩ 3月11日

万葉集をよむ 一季節の万葉歌一 (全10回)

講師 神野志隆光 (明治大学大学院特任教授) 土曜日・午後2時～4時

西澤 一光 (新潟経営大学准教授)
坂本 信幸 (高岡市万葉歴史館館長)
万葉歴史館研究員

- ① 4月11日 卷八・1465～1471 夏の雑歌 ホトトギス①
② 5月9日 1472～1479 ホトトギス②
③ 6月6日 1480～1488 ホトトギス③
④ 7月4日 1489～1497 ホトトギス④
8月休み
⑤ 9月5日 1498～1504 夏の相聞 姫百合の恋
⑥ 10月10日 1505～1510 橘の花を贈る
⑦ 11月7日 1511～1517 秋の雑歌 妻を恋ふ鹿
⑧ 12月5日 1518～1522 七夕①
1月休み
⑨ 2月6日 1523～1529 七夕②
⑩ 3月5日 1530～1536 野辺の秋萩

はじめての万葉集 (全5回) 土曜日・午後2時～3時20分

講師 坂本 信幸 (高岡市万葉歴史館館長)
万葉歴史館研究員

- ① 4月25日 万葉集ってなに？
② 5月30日 万葉集の時代
③ 6月27日 万葉集のなりたち
④ 7月25日 万葉の文字とことば
⑤ 8月29日 万葉の歌びと

大伴家持とともに (全3回) 日曜日・午後2時～4時

講師 小野 寛 (高岡市万葉歴史館名誉館長・駒澤大学名誉教授)

- ① 4月26日 ② 8月30日 ③ 11月29日

古代への招待 (全5回) 日曜日・午後2時～4時

講師 ① 鈴木 景二 (富山大学教授)
② 大野 究 (氷見市立博物館館長補佐)
③ 川崎 晃 (早稲田大学非常勤講師)
④ 大川原竜一 (高志の国文学館主任・学芸員)
⑤ 木本 秀樹 (越中史壇会副会長)

- ① 6月28日 木簡からみた古代地名の変遷 鈴木 景二
② 7月26日 「奥つ城」からみた飛鳥時代の越中 大野 究
③ 9月27日 安積香山の歌の史的世界 川崎 晃
④ 10月25日 古代の郡司と地方豪族 大川原竜一
⑤ 12月20日 古代北陸道の国制と諸相 木本 秀樹

お願い

- ※学生の方は、学生証を持参ください。
- ※やむをえぬ事情により日程・講義内容等に変更がある場合もあります。
- ※申し込み・受講は年間を通じていつでも可能です。
- ※1回ずつの申し込みも可能です。「日めくり万葉集」を読む・万葉集をよむ」は1回600円。「大伴家持とともに・古代への招待」は1回700円。
- ※お知らせ頂いた個人情報、講座日程等の変更通知に必要となります。これ以外の目的に使用する事はありません。
- ※途中解約の場合でも、返金できませんので、ご了承ください。

お申し込み方法

受講を希望する講座名と郵便番号・住所・氏名(ふりがな)・電話番号を、ハガキ・電話・FAX・E-mailなどで下記にお申し込みください。直接高岡市万葉歴史館受付でも申し込み可能です。受講料は、初回の受付でお支払いください(おつりのないようご用意ください)。

交通のご案内

- 高岡駅より車で25分
- 高岡駅4番のりばよりバスで約25分乗車
…伏木一宮下車…徒歩7分
(西まわり古府循環・東まわり古府循環・西まわり伏木循環行き など)
- JR氷見線伏木駅より徒歩25分
- 能越自動車道高岡北ICより車で約20分



お申し込み・お問い合わせ
(公財)高岡市民文化振興事業団
高岡市万葉歴史館

〒933-0116 富山県高岡市伏木一宮1-11-11
TEL:0766-44-5511 FAX:0766-44-7335
E-mail: manreki@office.city.takaoka.toyama.jp
URL: http://www.manreki.com